

縣令
明治四十二年



| | | |
|-----|-------|---|
| 年次 | 明治41年 | |
| 大分類 | 12 | |
| 小分類 | E | |
| 簿番 | 冊号 | 3 |
| 冊数 | 1 | |

明治四十一年六月二十日
島根縣令第四十八號

島根縣知事若林實藏

島根縣令第四十八號

明治三十五年日本縣令第三百三十號漁業取締規則中左ノ通り更正シ本年七月一日ヨリ施行ス

明治四十一年六月三十日

島根縣知事若林實藏

一、第一條ヲ左ノ通り更正ス

漁業法施行規則第五十六條ニ掲クル漁業ノ外左ニ掲クル漁業ヲ爲サントスル者ハ知事ノ許可ヲ受クヘシ但シ第七號ノ漁業ハ明治三十八年二月本縣告示第四十號所定竹島ニ於ケルモノニ限り又第八號乃至第十一號ノ漁業ハ湖沼河川ニ於ケルモノニ限ル

- 一、打瀬網漁業
 - 二、手繰網漁業
 - 三、飯掛網漁業
 - 四、舁網漁業
 - 五、白魚張切網漁業
 - 六、一定ノ曳揚場ヲ有セサル地曳網漁業
 - 七、海鱈漁業
 - 八、浮網漁業
 - 九、罾網漁業
 - 十、公魚掛網漁業
 - 十一、張切網漁業(定置漁業ニ屬セサルモノ)
- 前項漁業ノ許可ヲ爲シタルトキハ漁業鑑札ヲ下付ス
- 一、第二條ヲ左ノ通り更正ス
- 漁業許可ノ期間ハ潜水器漁業ニアリテハ一箇年以内其ノ他ノ漁業ハ五箇年以内トス

一、第三條ヲ左ノ通り更正ス
漁業許可ヲ受ケムトスル者ハ願書ニ左ノ事項ヲ記載スヘシ但シ張切網、浮網、公魚掛網
漁業ノ願書ニハ左記各號ノ外漁具敷設ノ形狀及區域ヲ記載シタル圖面貳通ヲ添付スヘ
シ

一、漁業ノ名稱

二、漁業ノ場所

三、漁具ノ構造及其ノ使用法

四、漁獲物ノ種類

五、漁業時期

六、許可期間

一、第五條ヲ左ノ通り更正ス

漁業鑑札ヲ亡失又ハ毀損シタルトキ若クハ住所氏名ニ變更アリタルトキハ其ノ事由ヲ
具シ速ニ再渡下付又ハ書換ヲ申請スヘシ

漁業許可ヲ受ケタル者死亡、廢業又ハ許可期間滿了シタルトキハ三十日以内ニ相續人
又ハ本人ヨリ其ノ旨届出テ鑑札ヲ返納スヘシ

一、第七條中投網ノ下及四手網ノ下ニ左ノ割註ヲ加フ

一、投網 網丈三尋以上 柄持網(堅持網トモ云フ)

一、第八條ニ左ノ一項ヲ追加ス

竹島(明治三十八年二月)及其ノ地先二十丁以内ニ於テ海驢漁業以外ノ漁業ヲ禁ス

一、第九條中左ノ通り更正ス

第一號ノニ、縫網漁 四月ヨリ六月マテ

第二號ノロ、鮎漁 二月一日ヨリ五月三十一日マテ及十月十日ヨリ十一月二十
日マテ

全 二、魴築類漁 一月一日ヨリ六月三十日マテ及十月十日ヨリ十一月二十日
マテ

全 へ、張切網漁、チャグリ掛漁 十月十日ヨリ十一月二十日マテ

第四號ノハ、捕鮑 九月一日ヨリ十二月三十一日マテ

一、第十二條中二十間以内ノ下ニ左ノ十九字ヲ挿入ス

「又不動ノ篝火ヲ使用スル場合ニハ百間以内」

一、第十三條ヲ左ノ通り更正ス

慣行ニ因リ免許ヲ受ケタル漁業ハ特ニ制限ヲ設クルニ非サレハ他ノ免許漁業保護區域
ニヨリ其ノ漁業ヲ妨ケラル、コトナシ

一、第二十條中「第二十二條」ノ五字ヲ削除シ「第四條」ノ下へ「第五條第二項」ノ六字ヲ挿
入ス

一、第二十二條ヲ削除ス

一、第二十四條中「戸長役場」ヲ削除シ「漁業ヲ爲ス水面」ヲ「漁場」ト更正シ但書中「水面

管轄」ヲ「漁場管轄」ト更正ス

一、附則第二十五條ヲ左ノ通り更正ス

從來本縣漁業取締規則ニ依リ許可ヲ受ケタル漁業ニシテ其ノ許可期間ニ制限ナキモノ
又ハ第二條ノ期間ヲ超ユルモノハ本縣令施行ノ日ヨリ起算シ向フ五ケ年間許可ヲ受ケ
タルモノト看做ス

一、附則第二十六條ヲ削除ス

[Faint bleed-through text from the reverse side of the page, including dates and administrative details.]

島根縣令第四十九號

山口廣島岡山兵庫ノ各縣及大阪府ニ於テ牛疫發生ニ付右府縣ヲ發シ若クハ通過シ或ハ韓
國ヨリ輸入スル牛羊及其生皮生骨其ノ他病毒傳播ノ疑アル物品ノ輸入ヲ停止ス

但本文ノ府縣内牛疫發生セサル市町村ヲ發シ若クハ通過シタルコトヲ證スル警察官署
ノ證明書ヲ有スルモノハ此ノ限ニアラス

本令ハ發布ノ日ヨリ施行ス 瓦斯發動機ヲ設置スル者ニ對シテハ本則ヲ準用ス

明治四十一年七月十三日 島根縣知事若林實藏

本則第一條ニ依リ許可ヲ受ケヘシ

年十月十五日迄